

## 統合型リゾート（IR）の誘致に関する決議

特定複合観光施設、いわゆる統合型リゾート（IR）は、人口減少、少子高齢化の時代を迎え、経済規模が縮小する中で、新たな成長戦略の一つとして、雇用の創出や地域経済の活性化に大きく寄与するものと期待できます。

本市は、国際空港と国際港湾を擁し、これまで築き上げてきたものづくりの産業基盤もあることから、日本型IRに期待されている国内外のゲートウエーとなることのできる優位性を持ちます。

IRは、我が国の観光立国実現、並びに本市のみならず、北海道の観光、産業の発展に貢献できるものです。

しかしながら、IRには、自然環境対策や治安悪化、青少年への影響、ギャンブル等依存症対策の実効性確保などの課題があり、本市と北海道及び国が必要な施策を策定し、実施する責務を果たさなければなりません。特に本市として地域住民がギャンブル等依存症で苦しむ者がいないよう具体的な対策を示すべきです。

申請主体となる北海道においては、これらの懸念を払拭し、道民の理解を十分に得た上で、しっかりとした北海道全体のビジョンを持ってIRの誘致に向けた取り組みを進めるべきです。

よって、本市議会は、本市の苫小牧国際リゾート構想に掲げるIR誘致へのチャレンジの取り組みを支持するとともに、本市が特定複合観光施設区域の一つに選ばれるよう、誘致に対する活動を推進します。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会